

FUTURE CENTER

フューチャーセンター通信

2018.01.18



スポーツを考える

1月18日(木)に岐阜市教育委員会市民体育課との共同開催により、みんなの森 ぎふメディアコスモス(岐阜市)で、岐阜大学生をはじめ、一般市民、岐阜市職員の26人が参加し、「スポーツを考える」をテーマにぎふフューチャーセンターを開催しました。

参加者は、4つのグループに分かれ、「スポーツで得られるものなぜ人は、スポーツを〈する・見る・支える〉のか?」、「スポーツとの関わり方については、どんなものがあるだろうか?」をサブテーマにして、意見交換を行いました。

グループワークでは、スポーツをすることにより「健康」や「仲間」、「達成感」が得られ、見ることで「感動」や「勇気」が、支えることで「喜び」、「楽しみ」、「社会貢献の意識」が得られるなどの意見が出されました。



各グループからの
意見・アイデア

今回のまとめ

- ライフスタイルの一部にスポーツを組み込むことがスポーツとの関わりを促進させるには重要
- する、見る、支えるの3つを連携させることで、スポーツに関わる機会が増える力となる
- 生涯スポーツの意識を芽生えさせるには、子どもが体育好きになることが大切

今後の展開

岐阜市教育委員会ですでに実施されている身近で参加しやすいスポーツ機会を提供する事業に対して、市民がこれまで以上に主体的にスポーツに関わるための取り組みの参考にされる。

担当者の感想(岐阜市教育委員会市民体育課)

希望を実現していく過程についても人任せにしたり、現実から切り離されたりした意見が出ることなく、一人一人が主体的な立場に立って、共通のゴールをイメージした話し合いがなされた。「自分自身がキーマンとなり、学校教育からスポーツに対する考えを変えていきたい。」など、長期的な展望の中で岐阜市のスポーツ振興について深く考えることができた有意義なフューチャーセンターであったと言える。

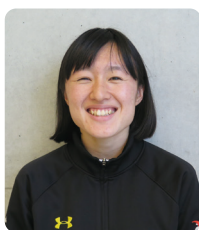


岐阜市職員

合田 悠哉 さん

スポーツの見方が変わりました

普段は、スポーツをすることはほとんどなく、関わる機会も少なかったです。今回のFCを通して、多様なスポーツとの関わりを知ることができ、今後は、見る側、支える側の立場でもスポーツに取り組んでいきたいです。

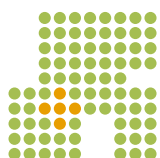


岐阜大学
教育学研究科1年

後藤 千穂 さん

スポーツには、それぞれの楽しみ方があると改めて気づきました

社会人の方の意見が聞けて、見聞が広がりました。スポーツを楽しんでいる人がいるのを寂しいと思っていましたが、それを解消するためのヒントが今日のFCにあったと思います。



CCSC
Center for Collaborative Study with Community

地域協学センター
TEL.058-293-3880
<http://www.ccsc.gifu-u.ac.jp>

[FAX] 058-293-3881
[E-Mail] ccsc@gifu-u.ac.jp



国立大学法人

岐阜大学



文部科学省

地(知)の拠点